

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 玄海の森

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 06 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会が多く、少ない方でも月に1度は来訪し、利用者の報告をしている。今後は、家族全員に定期的にホームから、利用者の状況報告と、家族間の交流を検討していく。	家族の悩みや心配事、今後の対応等、抱えている問題を家族同士で話し合い、交流を図る家族会を設立し、利用者の心身の状況や、ホームの実情などを報告するホーム便りの発行を検討していく。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	契約時に利用者や家族に説明し理解を得ているが、利用者の重度化が進む中で、ホームとして、何が出来るのか、家族の不安を如何にして、安心に変えていくのか等検討していく。	ホームで出来る事と、出来ない支援があるので、家族や、主治医と常に話し合い、利用者の重度化にあわせ、利用者にとって何が一番幸せか、家族の不安を解消するための取り組みについて、職員の介護力向上と合わせ、関係者全員で検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。